

## オンタリオ州政府が地方交通プロジェクトに1億350万ドル（約82億8,000万円）を出資

オンタリオ州政府は、春に承認したBRT（バス高速輸送システム）評議会の3区間を含む、10の地方交通インフラプロジェクトに1億350万ドルを投入する。州の資金準備が整えば、この10プロジェクトは連邦政府に提出され、その負担分が承認されれば、合計資金は約1億7000万ドル（約136億円）となる。都市高速輸送部門の責任者であるジェニー・ラムゼイは、2021年に3区間のBRT建設が開始されると予測している。

出典：CBC News, London 2019年6月

## 全国的傾向を反映する産業スペース不足

世界最大の商業用不動産会社CBRE発表の報告によると、ロンドンの産業利用可能率は2019年第2四半期に、昨年の5.4%から3.7%まで低下。工業用に区画される整備済土地の全体的な不足は、建設機会の減少と相まって、今年更に状況が厳しくなる可能性があるという警告している。CBREオンタリオ州南西部副社長のピーター・ワットモアは、ロンドンの状況は北米の現象を反映しており、長期に渡る好況が原因だと述べた。

出典：The London Free Press 2019年7月

## 手頃な価格帯にあるロンドンの住宅価格：不動産レポート

不動産情報ズーカーサ編集長ペネロペ・グラハムは、「ロンドンの住宅価格は手頃な価格帯にあり、国内最大市場と比較して堅調な成長を遂げている」と述べている。3月のロンドンの平均住宅価格は40万5,956ドル（約3,247万6,480円）で、GTAの平均価格78万8,335ドル（約6,306万6,800円）のほぼ半値だった。「ロンドン是非常に魅力的な不動産市場となった。戸建住宅は手頃な価格帯にあるが、1月の数値によるとロンドンは独身者向けの住宅価格ではカナダで手の届きにくいTOP10にあり、コンドミニアムやタウンホームといった、より手頃な住宅への需要も強まっている」 出典：The London Free Press 2019年5月

## ロンドンのオフィスマーケット

家主の建物投資と強力な市場ファンダメンタルズの結果、全クラスの実質賃料は1平方フィート（約0.03坪）あたり14.10ドル（約1,128円）と前年比16.5%上昇した。ロンドン郊外市場で需要が高まっているため、地域の平均純賃料は前四半期比で5.3%上昇して14.37ドル（約1,150円）となった。

出典：CBRE London Office Market 2019年第2四半期統計

## ロンドン産業市場

強力な市場ファンダメンタルズにより、ロンドンの利用可能率は0.2%縮小し、2019年第2四半期には史上最低の3.7%まで減少した。購入であれリースであれ、1万平方フィート（約281坪）以上必要な場合は特にチャンスが限られる。過去、高空室率が課題であったビジネスパークは、現在満室となっている。

出典：CBRE London Office Market 2019年第2四半期統計